

メンバーの皆様

2021年9月15日

シエラレオネ——微粉鉄鉱石貨物の輸送と液状化リスクについて

本件につきましては、以前ご案内した特定の国・地域からの鉱石輸送に起因するリスク（貨物の液状化の可能性や積出港における規制監督の欠如など）に関する回覧（[2011年2月1日付](#)および[2012年5月31日付](#)）も併せてご参照ください。現在、微粉鉄鉱石貨物の輸送リスクに対する懸念が高まりつつあり、特にシエラレオネでは、同地域の鉄鉱山の操業が段階的に再開されていることにより、ペペル港で微粉鉄鉱石貨物を積載する船舶のリスクが懸念されています。

国際 P&I グループでは、ペペル港から輸送される予定の微粉鉄鉱石貨物の一部が、長期間覆いのない状態で野積みされており、雨期になると特に液状化リスクに晒されることを把握しております。また、ペペル港から出荷される予定だった一部貨物は、これまで輸出用として品質が低すぎると考えられ、長期間覆いのない状態で野積みされていたことも把握しています。現在、そのような貨物は輸出用向けに、より質の高い物質と混合されるようになっています。

ペペル港から出荷される微粉鉄鉱石は、水分含有量が多いと液状化する恐れがありますので注意が必要です。含水量が14%を超えた場合、液状化リスクが非常に高くなりますが、この地域の微粉鉄鉱石の含水量は通常、雨期には13%~16%になります。一方、乾期には野積みされた貨物の上部表面は比較的乾いているように見えますが、実際には、全体的に深部にいくにつれ湿っています。したがって、荷送人が貨物を注意深く観察し、野積みによる水分除去が必要な部分を特定して、安全に輸送できる部分と分離することが重要です。

また、ペペル港で積載される微粉鉄鋼石貨物について荷送人が提出する申告書や検査証明書には、これまで不審点や矛盾点が見られていることにもご留意ください。この事実は、一部の荷送人が積載使用とする貨物の安全特性を適切に評価していないか、理解していないことを示していると考えられます。また、微粉鉄鉱石貨物のチェックテスト（缶テスト）も、解釈が正しくない場合には誤った結果を導きだす可能性があります。メンバーの皆様は貨物の積載可否について、缶内の微粉鉄鉱石表面水の有無を唯一の根拠として判断しないようご注意ください。

したがって、メンバーの皆様がペペル港で微粉鉄鉱石貨物を積載する場合には、積載する貨物の物理的・化学的特性に関する有効かつ正確な最新情報を荷送人から入手することが不可欠です。液状化の可能性のある貨物の含水量および運送許容水分値を検査・分析するための要件および手順が遵守されていることを確認するのは荷送人の責任です。荷送人および船長の責任については、以前ご案内した回覧（上記および下記のリンク先）をご参照ください。

書類上の相違点や懸念を早い段階で明らかにすることが、積載前に速やかに問題を解決し、結果的に遅延を最小限に抑えるカギとなります。メンバーの皆様は、問題が生じた場合に早目に対処できるように、積載まで十分な余裕をもって荷送人から申告書および検査証明書を確実に受領してください。シエラレオネのペペル港から出荷される微粉鉄鉱石貨物の積載に関して懸念がある場合には、当クラブにご相談ください。



固体ばら積み貨物の輸送と液状化リスクについて

鉱石貨物の液状化はシオラレオネ以外の輸出国でも大きな懸念事項となっています。特定の国・地域で積載される鉱石貨物の液状化に起因するリスクおよび鉱石貨物の積載時に講じるべき対策については、以前、回覧でご案内していますが、特に以下の点にご留意ください。

- 船長は、安全かつ規則に準拠した貨物に限り積載を許可するという、国際海上固体ばら積み貨物（IMSBC）コードに基づく義務を認識し、メンバーの皆様は荷送人が申告した貨物グループに関係なく、微粒子を含む全ての貨物について、[2011年2月1日付回覧](#)に記載の「推奨される予防措置（Recommended Precautions）」に従ってください。
- メンバーの皆様は、[2012年5月31日付回覧](#)の「通知要件（Notification Requirements）」の遵守をお願いいたします。インドネシアおよびフィリピンの港でニッケル鉱石を積載する船舶の確保または用船を予定している場合、または現行の契約に基づき船舶にニッケル鉱石貨物を積載するよう指示を受けた場合には、できるだけ早く当クラブへご連絡ください。

ご不明点がある場合には、当クラブ担当者までご連絡ください。

国際 P&I グループに所属する全てのクラブが同様の内容の回覧を発行しています。

以上

Jeremy Grose
Director
The Standard Club UK Limited

Email: jeremy.grose@standardclub.com

（本回覧は、英文クラブ回覧をメンバー各位の便宜のために日本語に仮訳したものです。）